

頭書
明治
用文

兩點消息往來

全

特33
456

081483-000-6

特33-456

兩點消息往來 (頭書明治用文)

龜川 芳太郎 / 編

M1.6

DAC-6185



明治新刻

頭書
明治
用文

兩點消息往來

東京 芳文堂版

兩點消息往來

凡消息者通音

信報安否緩急

明治用文

賀新年文

改原書

東京

東京

東京

東京

東京

東京

456

東京

洋息社才

○同復

去年牙一初子務

如仰新年一受交

正日表珍一存

小以本依若日祝腫

多致及移一

多々一出入書

○頼入學一文

控思係及一

贈答遊適遠近

人民萬用可相

達之基礎也先

日用書狀取扱

好々多々開校一書

一通學法一

老翁一程一

老幼一我一

學探一書一

交伏一書一

○訪寒中文

長一書一

行一書一

背懸往來

文字一翰短札

寸楮蕪牘郵便

端畫拜啓奉候

呈上奉呈拝閱

淵息相尋

久々タカシ身シムキ存ゾク在ゾク宵シムキ

和ワ平ヘイ夜ヤ元ゲン難ナン即トク

春ハル和ワ平ヘイ夜ヤ元ゲン難ナン即トク

進シン皇クワン任ニ名ナ正テイ名ナ正テイ名ナ

一イチ切キ勿ム勿ム勿ム勿ム

○約遊山文

進シン和ワ暖ナン和ワ和ワ和ワ

和ワ和ワ和ワ和ワ和ワ

和ワ和ワ和ワ和ワ和ワ

披見ヒケン誦讀ソク一覽イツラン

氣候キクウ者任マカセ四時シジ

鳳曆フウリキ改歲カイサイ餘寒ヨウカン

春暖チュンナン艷陽エンヤウ和暢ワチャウ

清和セイワ梅霖バイリン酷熱コウネツ

甚暑シム殘冬ザントウ新涼シンリョウ

秋冷アキヒヤ薄寒ウスサム小春コハル

短日ヒミタカ盛寒サムサ凜烈ハゲレキ

有ア探タン梅バイ青セイ枝ジ行コウ

仕シ交カウ以イ便ベン言ゴン何カ

多タ少ショ交カウ以イ便ベン言ゴン何カ

了リョウ自ジ伴バン任ニ名ナ正テイ名ナ

了リョウ自ジ伴バン任ニ名ナ正テイ名ナ

○同復

梅バイ色シキ寒カン平ヘイ夜ヤ元ゲン難ナン即トク

春ハル和ワ暖ナン和ワ和ワ和ワ

和ワ和ワ和ワ和ワ和ワ

消息生來

滌魚相替

玉座あはれ御のり

携一瓢はたは

ふゆふふふふ

りりりりりり

喜のり

贈麥酒文

只今都船くま

酒桶入り付る

并紙と雲風味

殊にかま修し

る一鑑をまは

程ははし叶ひ

入るはまを

り一鑑をまは

約博覽會縦

覽文

と般ふふ府博覽

會ははの場は

賞状

殘臘月迫相慕

相催難堪凌好

寒暑風雪雨露

快霽白晝暗夜

黄昏拂曉連雨

積雪霽陶無聊

愉快歡樂先以

愈益園館高堂

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

遊龍社

華第合宅茅屋

弊蘆尊公貴君

大兄盟兄閣下

足下野拙劣弟

小官愚生其表

爰元勇健安泰

無事平安起居

動靜機嫌無恙

○同復

田野

野

勉力に功績を著す

まことに多量に

一層に注意を著す

境界を以て著す

○贈花文

小園に音満き

漸く安んずる

るの心重んずる

あるが如く

華に僅かに

中懐くも

○同復

名を教技に

ト子孫に

貴教に

目立

カウキヤウ

子孫に

故障混雑と皆

取紛奔走打絶

引續遠慮會釋

意外疎音廉忽

慚愧汗顔恐縮

無禮失敬深志

厚情高免宥恕

賢察推考及

正禮者一そ入り度

○暑中見舞之文

為者後後々々

此は可来々々

小者逢々何々

〜中〜暑〜々々

因方々々返り

はら名々々々

一親りはは々々

○同復

次々々々大暑

極端々々何々

〜々々々々々

〜急殺々々々

〜々々々々々

〜々々々々々

〜々々々々々

風聞来諭如仰

貴意尊命今度

此回稱呼姓名

華士民藉寄留

寓居家翁大人

主人僕婢令嗣

豚兒兄弟姊妹

後弟甥姪師弟

子之謂之何也
子之謂之何也

○約納涼文

女之謂之何也

日之謂之何也

程之謂之何也

南國川之謂之何也

美之謂之何也

業之謂之何也

○中秋觀月之文

分一年之老色

婦之謂之何也

星酒之謂之何也

物之謂之何也

多之謂之何也

朋友
家族
親戚

舅姑
婿嫁
夫婦

妻妾
附籍
厄介

結納
媒妁
婚姻

佳期
新室
內園

家禮
恒例
偕老

同穴
懷胎
妊娠

安產
分娩
見母

少約可任名曰集

平一也

○同復

親自之

正統

本朝

本朝

本朝

本朝

平順男子ヘイジュン 苑女エンメ

子孫シソン 嫡庶チクシヨ 幼少ユウセウ

成長セイチャウ 發明ヘイメイ 英傑エイゲツ

入學ニゲク 讀書トクシヨ 算術サンジュツ

習字シヨジ 漢書カンシヨ 洋籍ヤウキヤク

出精シュセイ 勉強ベンキヤウ 博聞ハクブン

多材タサイ 文章ブツブツ 詩賦シヒ

經濟ケイキ 究理キウリ 地理チリ

○觀雪之文

雪

雪

雪

雪

雪

○歲暮之文

既及自返還編後

好字言新舊

之在併任任

博經書尾缺納

はれ餘之書

後

○同復

の御之儀似此

歴史教諭訓導

研究玩味其他

諸藝專門法律

醫術動物植物

器械百般備具

整頓率業成就

於可致者院省

使廳府縣局課

臨入多忙

之乃日甘芳

之其師日池

善其性

厚意

未ゆ

加

○報知婚姻之文

唯表

龍之をり起

も秋二葉を

もくは

○同復

は

は

は

は

は

勅 奏 判 任 警 察

分 署 郡 區 戶 長

恩 命 榮 赴 拔 擢

登 庸 拜 命 奉 職

細 細

は

は

は

○神武祭文

は

は

は

は

位 記 勲 等 昇 進

累 遷 賞 典 恩 給

僥 倖 面 目 家 督

相 續 致 仕 隱 居

名茶坊ライカ

陶版カレカ

先原名クリ

○同復

嘉創業サウキヤク

嘉創業モトヒ

嘉創業モトヒ

嘉創業モトヒ

嘉創業モトヒ

養生餘年ヤシナヒ誕辰アマルトシ

宋壽カエ龜齡コトブク雀筭カメノヨハヒ

千秋萬歲セニ幾久マニネン

榮華保壽サカカリ休息ヤシナヒ

等也トウヤ楮又チ家屋カ

田畑タ公園カ別莊ベツシヤ

土木ド橋梁キヤウリヤウ管鑿カンサク

脩覆シウフク建築ケンキヤク棟上トウジヤウ

何事ナニコト不知シラズ梓局シヤク

○故郷之書狀コキヤクノシヨウジヤク

傳人文デンジンブ

名師ナシ手日テニチ初陽ソウヤウ

名師ナシ手日テニチ初陽ソウヤウ

名師ナシ手日テニチ初陽ソウヤウ

名師ナシ手日テニチ初陽ソウヤウ

名師ナシ手日テニチ初陽ソウヤウ

門

○返雨具文

呼々々々

推名社

正親

正親

貴

種

中

貨入書入手形

送状為替兩替

金銀銅貨洋白

紙幣年貢地稅

上納皆濟價金

罰則貿易賣渡

荷物運送蒸氣

鐵道郵便電線

○同復

拜

そ

若

云

月

布衣素履 ヌイソロ

抱恨多端 ウレハタカク

芳名 ヨシナ

○贈旅行之人文 オクリノカミノヒトニ

其地 そのち

長途 ながと

下 した

多 おほ

多 おほ

宰領宿繼日履 サイリョウシュクヰヒツル

貸錢出帆入港 カシヅクデイフネ

無恙無難差送 ムジヤムジヤサハル

到着賣捌買取 トウチウウチバウチ

生産活計耕作 セイサンカツケイコウサク

種蔣養蚕製茶 タネシヤウヤシキチ

土地繁榮靜謐 チノチハルナシヅカ

安全同心協力 アナンドウシンキョリキ

○同復

手系 テグシ
手系 テグシ
手系 テグシ
手系 テグシ

手系 テグシ

抄物と録を...

何よりと云送...

君之納仕...

里あり...

るを...

人深...

慰旅行留守

文

大人先般何地

民會寄合演舌

衆議熟議相諮

和睦說得一決

取極大概荒増

巨細委曲緊要

肝心世話肝煎

周旋盡力約足

違背改革廢止

○同復

コト...

キカウ...

カカウ...

カカウ...

ケイ...

カ...

カ...

カ...

カ...

三休

○頼医者文

方又多見其書中

より風邪ニ多受

と疎くか熱被

少るは憐れ事早

速に名を尋し

伏し多事一

○死去報知之文

残念遺憾生憎

折悪遊山納涼

賞月觀雪酒宴

茶會馳奔饗應

款侍陪從賞玩

玩弄祝儀慶賀

昇堂推參捧謁

拜眉面晤直接

何事我久病

事一交

年一

所

と

可

仕

恐

お

○回忌之告法

事文

亡父儀中月...

何年忌...

...

...

...

...

...

首懇 望恩賜

惠投 丁寧親切

殷勤 鄭重切迫

窮屈 貴賤尊卑

從其分限進物

土產種々品々

新鮮佳品 廉末

薄具進上 献納

○賞答孝子文

孝兒年長...

...

...

...

...

...

...

...

正受納ニシヨ

○同復

正受納ニシヨ

正受納ニシヨ

正受納ニシヨ

正受納ニシヨ

正受納ニシヨ

正受納ニシヨ

正受納ニシヨ

以少輕微饒別スコト

見舞受納落掌ミマヒ

鹽梅結構見事シホウ

重寶毛頭粗畧チカラ

名解ナトキ

中ナカ

左サ

工コウ

辞ジ

あア

了リョウ

○借書籍文

孫ソン

肖ショウ

奉還返納挨拶ホウケン
授典珍重と疊ジュテン
瓶有仕合冥賀ビン
至極恐入辱忝シゴク

ホタル トモシ

カレトモモ

ガクツク

ツクシシヨラ

ユキヤク

ユキヤク

ユキヤク

ユキヤク

ユキヤク

以来コノカタ已後ユノノチ自然チノツカラ

勿論ロニナ心易ココロノカク思召オモヒノメ

安心アタマニシヅカ安堵アタマニシヅカ休暢ユキヤク

休意ユキヤク放懷オウカイ本望ホンボウ

如在トモシ外聞ソトノミコト笑止ウツクシ

迷惑メイワク暫時トキトキ不圖オカシイ

受用ウケヨウ申請ウケケガシ何角ナニノカク

兕角ウシノカク繫劇ケツキョク間暇マヤ

○同復

ホタル トモシ

カレトモモ

ガクツク

ツクシシヨラ

ユキヤク

ユキヤク

ユキヤク

ユキヤク

ユキヤク

お名はち申しは

まはらにやせ

あはれに

○賀轉居新築

文

お名はち申しは

あはれに

まはらにやせ

あはれに

多事鞅掌迂濶

疎速早速至急

緩々勿々報知

廣告承知聞届

猶豫延引後悔

悔悟等也且又

至不時之災害

水難旱魃不慮

○告開店文

お名はち申しは

あはれに

まはらにやせ

あはれに

珍果文

龍多如佛住心志
 如地也出心
 事如夢下海之
 世如夢下海之
 夢如夢下海之
 夢如夢下海之
 夢如夢下海之
 夢如夢下海之
 夢如夢下海之

萬縷演述宜敷

取謀取孰返報

貴答奉復貴酬

是祈是仰鶴聲

傳言多罪感謝

諸事萬端不宣

不備不一不悉

恐懼頓首再拜

製之跡果之有
 直之任不修之
 便之海

○天長節之文

天長節之文
 天長節之文
 天長節之文
 天長節之文
 天長節之文
 天長節之文
 天長節之文
 天長節之文

しんしんしん 推お仕

ゆりまゝにまゝにま

ま集りし物仕

正和系ニテハ

○同復

了る字にハカキ

正和系化ニテハ

そ今ハカキ

昔同カキ

謹言敬白其餘

文言熟語雖多

日用之文不可

書盡任自己之

多編者ハ

志長訓多を祝

お載ニテハ

はカキ

才學記載便達

可教候也

兩點消息往來了

海峽

明治十六年四月十日御届
同年四月出版

定價

編輯
出版人

東京府平民

龜川芳太郎

日本橋區村松町
廿番地

